学校番号	1203

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界の教養	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

流動的かつグローバルな社会に対応する力を養うために求められるのは、ひとえに「人」を知ることである。そのためには人類の（知的）遺産である歴史や文化といった教養に触れる機会を持つことが肝要である。歴史的な資料や映画などを活用することで、それら教養への理解を深めることを本講義の目的とする。よって世界の歴史や人類の諸文化、あるいは「人間」そのものに対する興味関心を有する生徒こそが、受講を希望するに望ましい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・資料等を活用しながら、歴史や文化といった世界の教養に対する理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
・歴史や文化を幅広く取り扱うことで、自らが生きる時代や文化を相対的にみる視点を養う。
・調べ学習や発表の機会を通して自らの考えを表現する力や他者の意見を傾聴する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・世界の教養に触れることで、自分自身だけでなく他者の存在にも関心をもって接する姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・「教養」の基礎となっていくような歴史や宗教、心理学、現代社会に対する知識を身につけることができている。 ・歴史的事象や人間心理のへの理解を深めるために、諸資料を活用している。	・歴史や宗教、心理学、現代社会などについて学びながら、人間や社会に対する考察を深めることができている。 ・地域や時代の歴史的事象や価値観について、調べ学習や班活動を通して考察し、表現することができている。	・様々な地域や時代、人々の出来事や価値観に触れることで、自身の価値観や社会に対する理解の変化を自己評価し、意欲的に学習に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、 それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歴史を知る①	1．人類の誕生 2．文明の成立 3．エジプト文明	a:人類の誕生や文明の成り立ちについて理解している。 b:進化の過程や文明の発展について多角的に考察している。 c:社会集団の在り方について歴史的視点から捉えようとしている。	プリント内 語句の記述	プリント内 表現の記述	振り返りシート 授業態度
	歴史を知る②	1．地中海世界 2．ギリシアの文明 3．アテネの盛衰 4．共和政ローマ 5．三頭政治 6．帝政ローマ	a:ギリシアやローマの社会や政治体制について理解している。 b:ギリシアやローマの政治体制と現代の民主主義体制とを比較しながら考察している。 c:現代の民主主義制度の在り方について、歴史的事象を踏まえながら批判的に捉えようとしている。	プリント内 語句の記述 資料作成	プリント内 表現の記述	振り返りシート 授業態度

２学期	人間を知る①	１．性格心理学 ２．発達心理学 ３．社会心理学	a:人間の心のメカニズムについての心理学的な知見に対する理解を深めている。 b:個々人の行動原理や社会集団の在り方を心理学的視点から考察している。 c:人間の心の在り方を心理学の知見を踏まえて考えようとしている。	プリント内語句記述	プリント内表現の記述 発表	振り返りシート 授業態度
	人間を知る②	１．ユダヤ教 ２．キリスト教 ３．イスラーム ４．アジアの宗教	a:世界の宗教についての知識を獲得している。 b:各宗教の思想的背景を歴史的事象から考察している。 c:現代における「宗教」の意味や位置づけを考えようとしている。	プリント内語句の記述	プリント内表現の記述	振り返りシート 授業態度
３学期	社会を知る②	１．情報社会 ２．日本の若者論 ３．地球環境問題	a:現代社会の課題について理解を深めている。 b:現代社会の課題について多角的に考察している。 c:現代社会が抱える課題を、自分にとっての身近な問題と結びつけて考えている。	プリント内語句の記述	プリント内表現の記述	振り返りシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度